

「図書館ボランティア育成講座」を開催しました！

今回で6回をむかえた図書館ボランティア育成講座は、17名の方が受講されました。

第1回目の講座には、中部学院大学 短期大学部 社会福祉学科 准教授の大井智香子先生をお招きし、「ボランティア活動を楽しもう」と題しまして先生の実体験のお話などをお聞きしながら、ワークショップ形式ですすめていただきました。先生の明るい親しみやすいお人柄で、大変和気あいあとした雰囲気で行うことができました。ワークショップ形式で受講生のみなさんがコミュニケーションをとりながら時を過ごすことで、自然と会話が生まれ、改めて人と人とのコミュニケーションの大切さを実感させていただくことができました。

ボランティアとは、個人個人のそれぞれの思い、持ち身、個性が集まる場であり、自発的な行動である為、みんな違って当たり前で、みんな違ってそれでいい……という先生のお話に、ボランティア活動の心がまえを再認識することができ、講座の導入として大変有意義な時間となったと思います。

今回は、現在活動中のボランティアスタッフのみなさん、前受講者の方々、職員（1名）も参加し、様々な状況の方々のコミュニケーションの場となりました。ボランティアスタッフのみなさんの縦の繋がり、横の繋がりのお手伝いとなれていれば幸いです。



中部学院大学 短期大学部
社会福祉学科 准教授
大井智香子氏



第1回目の講座の様子1



第1回目の講座の様子2

第2回目の講義では、図書館職員が図書館で行っているサービスや資料の分類方法を紹介しました。
「豊橋市図書館はこんなところ」「こんなサービスがありますよ」…などの普段利用するだけでは知ることのできない内容や、図書館の本に付いている記号や数字などについて、クイズ形式などを交えながら行いました。



第2回目の講義の様子

第3回目以降の講座では、受講生を2グループに分けて「図書配架・書架整理」「本の修繕」を行いました。

「図書配架・書架整理」は、図書館職員が講師を務め、一般図書（大人向け）と児童図書（子ども向け）の本の並び方などを詳しく学んでいただき、中央図書館の1階で実際に配架を行いました。



配架説明1：一般図書（大人向け）



配架説明2：一般図書（大人向け）



配架説明3：児童図書（子ども向け）



配架説明4：児童図書（子ども向け）

「本の修繕」では、本の寺子屋とよはし代表の永田文子氏を今年もお招きし、ほんろんではまった紙芝居のカバーにブックコートをかけおして補修したり、破れた本を実際に修理していただきました。皆さん普段見ることのない本の分解状態などに興味津々な様子でした。また、永田文子氏のあたたかいお人柄が伝わり、大変和気あいあとした雰囲気の中で行われました。



本の寺子屋とよはし
代表
永田文子氏



修繕の様子1



修繕の様子2

～受講生の声～ 講座に参加して

・いろいろな人たちの支えがあって図書館が運営されていることを知り、楽しく参加することができました。
・製本は難しかったですが、補講もして下さるので不安も減るのではと思います。
・今後、是非お手伝いさせていただきたいと思います。

などなど

のお声をいただきました

本が好き・図書館の雰囲気があると落ち着く・図書館の業務に興味がある・・・
などなど・・・

まずは、そんなお気持ちから・・・。

今後もこうした活動に、是非参加したいという方々の輪がどんどん広がってゆくことを願っております。

来年度以降も、多くの受講生が同講座に参加していただけるよう、職員一同心よりお待ちしております。